

地球温暖化対策地域協議会登録簿

名 称	さいたま市地球温暖化対策地域協議会
所 在 地	さいたま市浦和区常盤6-4-4 さいたま市環境局環境共生部環境創造政策課内
設立年月日	平成18年11月8日
目 的	さいたま市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に基づき、市民、事業者、市の協働の下に、本市域の温室効果ガス排出の抑制等に関し必要となるべき措置について協議し、具体的に対策を実践することにより、地域における地球温暖化対策の推進を図ることを目的とする。
活 動 内 容	(1)日常生活に関する温室効果ガス排出の抑制等を効果的に推進する対策の企画及び実践に関すること。 (2)地球温暖化対策の推進に必要な情報の提供及び情報の交換並びに環境学習の推進に関すること (3)その他協議会の目的を達成するために必要な事項に関すること。
構 成 員 (役員を選出している場合は役職を明記すること)	別紙のとおり
連 絡 先 (事務局等)	住所 : さいたま市浦和区常盤6-4-4 さいたま市環境局環境共生部環境創造政策課内 電話 : 048-829-1324 FAX : 048-829-1991 E-mail : kankyo-sozo-seisaku@city.saitama.lg.jp 連絡先 : さいたま市環境局環境共生部環境創造政策課

さいたま市地球温暖化対策地域協議会

令和2年度 委員名簿

(順不同、敬称略)

	氏名	所属
会長	門野 博史	埼玉大学大学院教授
副会長	秋元 智子	埼玉県地球温暖化防止活動推進センター
監事	小川 優	東京電力パワーグリッド株式会社 埼玉総支社
監事	日原 順二	東京ガス株式会社 埼玉支社
委員	市川 千恵	公募市民
委員	曾根 茂	さいたま市環境会議
委員	三宅 和幸	生活協同組合コープみらい
委員	河原塚 隆之	株式会社白田 (ファインモータースクール)
委員	戸井田 秀明	一般社団法人埼玉県建築士事務所協会
委員	野代 幸一	埼玉県地球温暖化防止活動推進員
委員	原田 史	NPO 法人埼玉エコ・リサイクル連絡会
委員	飯野 俊彦	さいたま商工会議所
委員	足澤 義裕	一般社団法人埼玉県トラック協会
委員	花岡 能理雄	特定非営利活動法人環境住宅研究会
委員	西林 正文	さいたま市環境局環境共生部
委員	土屋 愛自	さいたま市都市局都市計画部
委員	原田 元康	さいたま市建設局建築部
委員	長畑 哲也	さいたま市教育委員会事務局管理部

現在の主な活動事例

地域協議会名称	さいたま市地球温暖化対策地域協議会
事業名	—
事業概要	令和元年度事業については別紙参照。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の動向を考慮し、エコライフ川柳は表彰式を行わずに実施。また、その他の普及啓発事業の代替として、地球温暖化対策普及啓発動画を作成し、当協議会HPで公開。
問い合わせ先	さいたま市地球温暖化対策地域協議会事務局(さいたま市環境局環境共生部環境創造課)
URL	http://www.saitama-sgw.jp/

※事業名が特にない場合、事業名の記載は不要です。

※URL欄には、事業内容が分かるサイトがあればURLの記載をお願いいたします。

1. 令和元年度事業報告

個別事業	市民向け啓発事業
設置目的 及び 事業目的	<p>地域協議会の重点事業としての施設見学会や啓発イベント事業等を開催し、市民に対して地球温暖化対策に関する啓発を行う。</p> <p>また、他団体が主催するイベントに出展し、エコドライブや省エネルギー対策に関する知識や情報提供を行う。</p>
令和元年度 事業計画	<p>(1) 地球温暖化対策に関する施設見学会の実施</p> <p>① 親子環境施設見学会の実施</p> <p>② 市民向け環境施設見学会の開催</p> <p>(2) イベント等への参加による温室効果ガス排出量削減の普及啓発</p> <p>(3) 地球温暖化対策セミナーの開催</p> <p>(4) エコライフ川柳コンクールの実施</p>
令和元年度 実施内容	<p>(1) 地球温暖化対策に関する施設見学会の実施</p> <p>① 夏の親子環境施設見学会の実施</p> <p>地球温暖化対策の普及啓発として、夏休みに親子を対象とした見学会を開催。</p> <p>開催日：令和元年8月2日（金） 8：00～17：00</p> <p>集合・解散：さいたま新都心駅</p> <p>行先：株式会社エフピコ 関東リサイクル工場、 株式会社ヤクルト本社 茨城工場</p> <p>対象：市内在住・在学の小学生・中学生と保護者（定員35名）</p> <p>HP掲載：地域協議会HP</p> <p>広報：公民館等へのチラシ配布、イベント時のチラシ配布、 地域協議会HPへの掲載</p> <p>参加者数：40名（大人16名、子ども24名）、スタッフ5名</p> <p>*申込数169名</p> <p>*大型バス1台で実施。</p> <p>また、移動中の車内では、地球温暖化対策に関するDVDを上映。</p> <p>② 市民向け環境施設見学会の開催</p> <p>地球温暖化対策の普及啓発として、市内在住・在勤または在学の18歳以上の方を対象とした見学会を開催。</p> <p>開催日：令和元年11月22日（金） 7：30～17：00</p> <p>集合・解散：さいたま新都心駅</p> <p>行先：電力中央研究所 赤城試験センター、 一般社団法人メガソーラー機構</p> <p>広報：公民館等へのチラシ配布、地域協議会HPへの掲載</p>

対 象： 市内在住・在勤または在学の18歳以上の方（定員30名）

参加者数： 35名、スタッフ7名、*申込数39名

*大型バス1台で実施。

(2) イベント等への参加による温室効果ガス排出量削減の普及啓発

① 第19回さいたま市環境フォーラム

開催日： 令和元年10月11日(金) 10:00～16:00

*令和元年10月12日(土)は台風19号の影響により中止

場 所：さいたま新都心駅東西自由通路

内 容：省エネクイズ、エコライフ川柳展示、手回し発電機等体験

来場者数： 85名

② 親子交通安全フェスティバル

令和元年10月13日(日)開催予定だったが、台風19号の影響により中止

(3) 地球温暖化対策セミナーの開催

親子を対象とした地球温暖化対策に関するセミナーを開催。

日 程： 令和2年2月2日(日) 14:00～16:00

会 場： 武蔵浦和コミュニティセンター

多目的ホール(サウスピア9階)

参加者数： 83名

講演テーマ：【1部】エコライフ川柳表彰式

【2部】講演「地球環境変動といきもののせかい」

講師：五箇 公一

(国立環境研究所生物・生態系環境研究センター
生態リスク評価・対策研究室長)

(4) エコライフ川柳コンクールの実施

市民が環境及び地球温暖化に関心を持つ契機とすることを目的とし、「さいたま市エコライフ川柳」を実施し、入選作品の表彰式及び作品展を開催。

作品応募数： 281名、513句

【内訳】

一般 : 107名193句

小・中学校 : 174名320句

募集期間： 7月5日(金)～10月31日(木)

広 報：地域協議会HP及びさいたま市HPへの掲載、
市内小中学校・公民館等へチラシ配布

	<p>◎ エコライフ川柳表彰式 入 選：エコ横綱2名、エコ大関4名、エコ関脇7名、こども名人10名 表彰式：2月2日(日)地球温暖化対策セミナーと同時開催で表彰式を実施。(受賞者17名出席)</p> <p>◎ エコライフ川柳作品展 ① 期間：3月1日～3月31日 場所：各区役所催事情報システム ② 期間：3月12日～3月31日 場所：さいたま新都心駅前大型映像装置</p>
令和元年度の 評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・親子環境施設見学会の実施回数：1回 ・普及啓発イベントの参加者数：約85名 ・市民向け環境施設見学会の実施回数：1回 ・地球温暖化対策セミナーの参加者数：83名 ・エコライフ川柳応募者数：281名

個別事業	情報提供ツール運用事業
事業目的	<p>地球温暖化対策に必要なかつ有用な情報を市民・事業者に発信することで、地球温暖化対策の取組を促進する。</p> <p>また、地球温暖化対策に関する情報のほか地域協議会の活動を発信するため、地域協議会のホームページの作成・運用を行う。</p>
令和元年度事業計画	<p>(1) ホームページの更新・充実</p> <p>(2) 情報提供ツールの改善</p>
令和元年度実施内容	<p>(1) ホームページの更新・充実</p> <p>「エコライフ川柳」の募集やイベントの開催に際し、専用のホームページを作成することで、より多くの人に見てもらえるよう努めた。</p> <p>また、チラシ等に掲載しているQRコードや情報提供メールから直に協議会ホームページにアクセスできるようにした。</p> <p>(2) 情報提供ツールの改善</p> <p>今年度版の協議会紹介チラシを作成し、イベント参加者等へ配布した。</p> <p>また、情報提供メールを適宜送信した。</p> <p>チラシを配布したイベント：市民向け環境施設見学会、 地球温暖化対策セミナー</p>
令和元年度の評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページアクセス件数：13,255件(令和2年2月末まで実績) ・情報提供メール送信回数：4回(6月、7月、10月、12月に各1回)